

福井県感染症発生動向調査速報

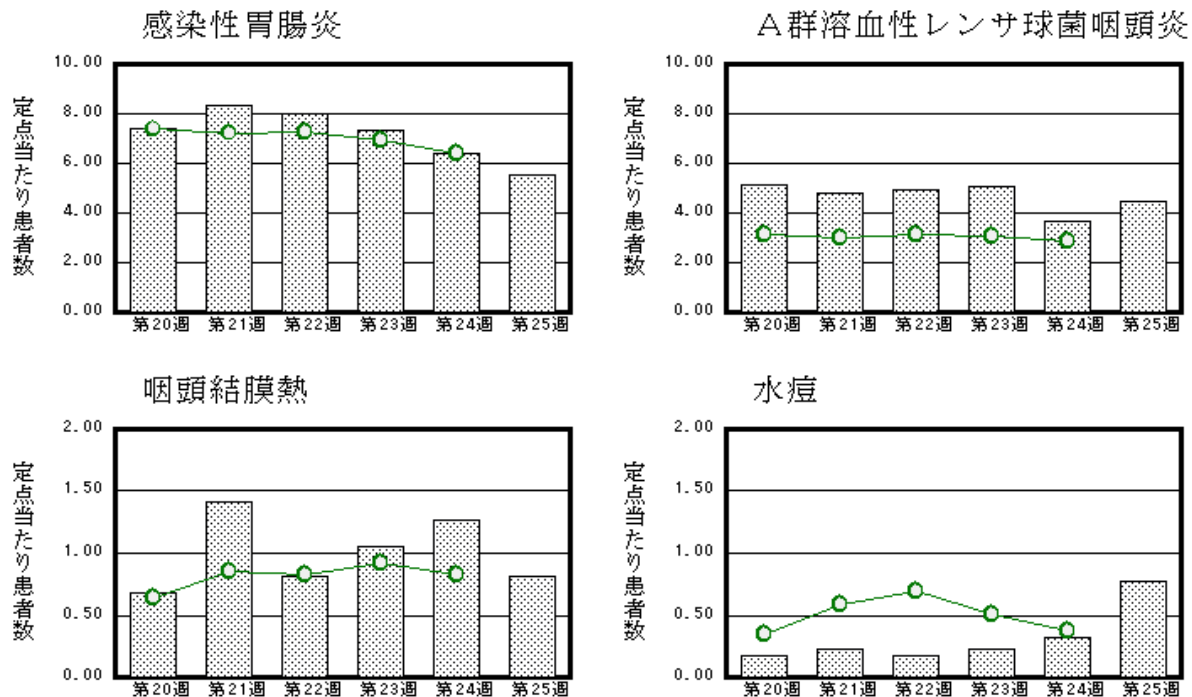
<<平成30年>>

<週報> 第25週 (平成30年 6月18日～6月24日)

発行日：平成30年6月27日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎122名(5.55名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎98名(4.45名) ③咽頭結膜熱18名(0.82名) ④水痘17名(0.77名) ⑤RSウイルス感染症10名(0.45名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(122名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(98名) ③咽頭結膜熱(18名) ④水痘(17名) ⑤RSウイルス感染症(10名) ⑥手足口病(10名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は122名です。定点当たり報告数は減少しました(6.41名→5.55名)。地域別にみると、二州地区8.00名、福井地区7.71名、坂井地区5.33名、丹南地区5.00名、若狭地区1.00名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は98名です。定点当たり報告数は増加しました(3.68名→4.45名)。地域別にみると、奥越地区11.00名、二州地区9.67名、坂井地区5.33名、丹南地区4.20名、福井地区1.43名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は18名です。定点当たり報告数は減少しました(1.27名→0.82名)。地域別にみると、坂井地区1.33名、奥越地区1.00名、丹南地区1.00名、二州地区0.67名、福井地区0.57名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【水痘】報告数は17名です。定点当たり報告数は増加しました(0.32名→0.77名)。地域別にみると、奥越地区5.50名、福井地区0.57名、二州地区0.33名、丹南地区0.20名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第23週号(6月4日～6月10日)要点

発生動向総覧	<第23週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 MERSの最新状況 2018年5月/ワールドカップに行く前に麻しんや風しんに対する予防接種を受けるよう勧告
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核1名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第25週 平成30年6月18日(月)～平成30年6月24日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(24週)
インフルエンザ [*] (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ [*] を除く)		2 0.40					2 0.06	2 0.06	411 0.08
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	6 0.86		3 1.50	1 0.20			10 0.45	4 0.18	1060 0.34
	咽頭結膜熱	4 0.57	4 1.33	2 1.00	5 1.00	2 0.67	1 0.50	18 0.82	28 1.27	2628 0.83
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	10 1.43	16 5.33	22 11.00	21 4.20	29 9.67		98 4.45	81 3.68	9099 2.88
	感染性胃腸炎	54 7.71	16 5.33	1 0.50	25 5.00	24 8.00	2 1.00	122 5.55	141 6.41	20248 6.40
	水痘	4 0.57		11 5.50	1 0.20	1 0.33		17 0.77	7 0.32	1182 0.37
	手足口病	3 0.43			6 1.20	1 0.33		10 0.45	3 0.14	3897 1.23
	伝染性紅斑									712 0.23
	突発性発しん	1 0.14	1 0.33		2 0.40	2 0.67	1 0.50	7 0.32	6 0.27	1711 0.54
	ヘルパンギーナ	1 0.14	1 0.33		3 0.60			5 0.23	7 0.32	1545 0.49
	流行性耳下腺炎	5 0.71			1 0.20			6 0.27	5 0.23	567 0.18
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			12 0.02
	流行性角結膜炎									701 1.00
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	10 0.02
	無菌性髄膜炎									10 0.02
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	66 0.14
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								1 0.17	3 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.17	41 0.09
	インフルエンザ (入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第25週 平成30年6月18日(月)～平成30年6月24日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウイ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月								1			～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	3	2	2	14	1			1			～11ヶ月									
1歳		1歳	4	9	3	18	2	3		5	1	1	1歳									
2歳		2歳	2	1	6	26		7			3	1	2歳									
3歳		3歳		4	9	11	7				1	1	3歳									
4歳		4歳		1	15	18	3					1	4歳									
5歳		5歳		1	12	2	3					2	5歳									
6歳		6歳			9	10							6歳									
7歳		7歳	1		8	2							7歳									
8歳		8歳			15	2	1						8歳									
9歳		9歳			3	1							9歳									
10～14歳	2	10～14歳			11	10							10～14歳									
15～19歳		15～19歳				4							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			5	4							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計	2	合 計	10	18	98	122	17	10		7	5	6	合 計									
前期計	2	前期計	4	28	81	141	7	3		6	7	5	前期計			1		1	1	1	1	
当期間/前期	1	当期間/前期	2.5	0.64	1.21	0.87	2.43	3.33	***	1.17	0.71	1.2	当期間/前期	***	***		***				***	
増減数		増減数	6	-10	17	-19	10	7		1	-2	1	増減数			-1		-1	-1	-1		

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患